

# 英語コミュニケーションⅠ 学習指導案

実施日 令和7年12月4日

対象 1年2組38名

授業者 教諭 川上 智恵

## 1 単元名

Lesson 6 Could We Have a Real Jurassic Park?

Heartening English Communication I (桐原書店)

## 2 単元の目標

- ・動名詞・分詞のうち基本的な表現を用いた文の特徴や決まりを理解し、動名詞・分詞などを用いて伝え合う技能を身に付けている。〈知識及び技能〉
- ・恐竜再生の可能性に関する講義を読んで、考えたことや感じたことなどを、英文を引用するなどして伝え合ったり書いたりしている。〈思考力・判断力・表現力等〉

## 3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〈知識〉 恐竜再生の可能性に関する講義を聞き取るために必要な語彙や表現を理解している。  〈技能〉 恐竜再生の可能性について書かれた文章を読み取る技能を身に付けている。	恐竜再生の可能性について理解するために、大学教授による講義を読んで、英文を引用するなどして伝え合ったり書いたりしている。	恐竜再生の可能性について理解するために、大学教授による講義を読んで、英文を引用するなどして伝え合ったり書いたりしようとしている。

## 4 学習の基盤

### (1) 教材観

本単元は恐竜再生の可能性をテーマとし、大学教授が講義の中で太古の恐竜を現代の世界に生き返らせる方法について述べたものである。講義を英文で読んだ後、恐竜再生の可能性や可否について、ペアやグループで意見を交換し、自分の意見とその理由を書いてまとめる表現活動を通して考えを深めさせる。また、文法事項については動名詞・分詞を扱う。論理表現での既習事項も確認して、適切に英文読解ができるよう指導していきたい。

### (2) 生徒観

個人情報保護のため省略

### (3) 指導観

1年部英語科で共通プリントを作成し、単語や本文、英問英答や自分の意見を英文で述べる問題を取り入れて冊子形式で1年生すべてのクラスで共有している。本文の音読活動や再話活動を通して内容理解を深め、表現力と要約力の育成を図りたい。本課では恐竜再生について考えられる方法を述べた講義を英文で読み、それについて他者に伝えたり、意見交換したりする活動を通して理解を深めたい。

5 単元の「指導と評価の計画」(全7単位時間)

時	主たる学習活動	評価規準	評価方法
1	Lesson の導入 Part 1 の概要を捉える		記録に残す評価は行わないが、指導に生かす見取りは毎時間行う
2	Part 1 の新出語・文法事項の確認 恐竜の絶滅とその復活の試みについての問題提起を読み取る Part 2 の概要を捉える		
3	Part 2 の新出語・文法事項の確認 DNA を用いた恐竜の復活のための試みと、その可能性について読み取る Part 3 の概要を捉える		
4	Part 3 の新出語・文法事項の確認 恐竜再生方法に関して、鳥と恐竜の関係を読み取る Part 4 の概要を捉える		
5	Part 4 の新出語・文法事項の確認 鳥の DNA を変化させて、恐竜の姿を再生する試みについて読み取る		
6	Part ごとの英文要約を作成し、グループで共有した後、Lesson 全体の英文要約を作成する 動名詞・分詞の文法事項を確認する	各 Part の英文要約を適切に書き、述べている 動名詞・分詞の用法を理解できている	活動の観察
7 (本時)	恐竜の再生の可能性や可否について、グループで意見を交換し、自分の意見とその理由を書いてまとめる 絶滅危惧種のレッドリストを示し、どの種を残したいか、理由とあわせて英文で述べる	恐竜再生に関する自分の意見を理由とともに述べるパラグラフを書くことができる 残したい絶滅危惧種について理由とともに自分の意見を述べている	活動の観察 ワークシート

6 本時の指導 (本時 7 / 7)

(1) 本時の目標

恐竜再生の可否と残したい絶滅危惧種について考え、自分の考えを理由とともに互いに伝えることができる。

(2) 展開

時間	学習活動	指導上の留意点
導入 5分	○挨拶  ○キクタン小テスト (Form で実施)  ○本時の目標の確認 『恐竜再生の可否と残したい絶滅危惧種について考え、自分の考えを理由とともに相手に伝えることができる』	・タブレットの操作に不具合があれば支援する  ・目標をわかりやすく提示する

展開1 20分	<p>○恐竜再生の可否について自分の意見を述べる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各自で恐竜再生の可否について理由とともに自分の意見を考える→ワークシートに意見を書く</li> <li>・グループで意見を共有する→新たな視点があればワークシートにメモを取りながら他者の発表を聞く</li> <li>・グループごとに発表する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートを配布し、恐竜再生の可否について自分の意見を理由とともに書かせる</li> <li>・グループ内で意見を共有させる</li> </ul>
展開2 15分	<p>○残したい絶滅危惧種について自分の意見を述べる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各自で残したい絶滅危惧種について理由とともに自分の意見を考える→ワークシートに意見を書く</li> <li>・グループで意見を共有する→新たな視点があればワークシートにメモを取りながら他者の発表を聞く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絶滅危惧種のレッドリストが掲載された資料を配布し、残したい絶滅危惧種について考えさせる</li> <li>・グループ内で意見を共有させる</li> </ul>
まとめ 5分	<p>○振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の授業で学んだことや伝えきれなかった表現をワークシートに記録する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の目標について、グループ内での意見交換も参考にして、自分なりに工夫して表現活動に取り組めたかという観点で振り返りをさせる</li> </ul>

(3) 本時の評価

十分満足できる	概ね満足できる	支援を要する
恐竜再生の可否と残したい絶滅危惧種について、自分の考えを支える理由を2つ、相手に伝えることができる	恐竜再生の可否と残したい絶滅危惧種について、自分の考えを支える理由を1つ、相手に伝えることができる	自分の意見を書けない場合、机間指導で声をかけ、参考になる表現を示したり、内容を確認させる